

Minami Kyushu University Syllabus

| Minami Kyushu University Syllabus | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|---------|---------|------|---------|--------|----|----------------|---|
| シラバス年度 | 2024年度 | 開講キャンパス | 宮崎キャンパス | 開設学科 | 食品開発科学科 | | | | |
| 科目名称 | 専攻演習 | | | | | 授業形態 | 演習 | | |
| 科目コード | 270210 | 単位数 | 4単位 | 配当学年 | 4 | 実務経験教員 | | アクティブ ラーニング | ○ |
| 担当教員名 | 山崎 楓 | | | | | | | ICT活 用 | |
| 授業概要 | フードサイエンスに関するテーマを毎回定め、各種文献を参考資料として調査研究を行うとともに、発表資料を作成し、口頭発表を実施する。また、関連するテーマに関する実験を行い、疑問を解決するとともに、レポートを作成・提出する。 | | | | | | | | |
| 関連する科目 | 3年時後期までに履修したすべての科目 | | | | | | | | |
| 授業の進め方 と方法 | 適切な文献を参考にしながら、テーマに基づいた演習を実施していく。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第1回】 | フードサイエンスに関する調査研究（1） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第2回】 | フードサイエンスに関する調査研究（2） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第3回】 | フードサイエンスに関する調査研究（3） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第4回】 | フードサイエンスに関する調査研究（4） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第5回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（1） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第6回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（2） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第7回】 | フードサイエンスに関する調査研究（5） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第8回】 | フードサイエンスに関する調査研究（6） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第9回】 | フードサイエンスに関する調査研究（7） | | | | | | | | |
| 授業計画 【第10回】 | フードサイエンスに関する調査研究（8） | | | | | | | | |

| | |
|----------------|----------------------------------|
| 授業計画 【第11回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（3） |
| 授業計画 【第12回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（4） |
| 授業計画 【第13回】 | フードサイエンスに関する調査研究（9） |
| 授業計画 【第14回】 | フードサイエンスに関する調査研究（10） |
| 授業計画 【第15回】 | フードサイエンスに関する調査研究（11） |
| 授業計画 【第16回】 | フードサイエンスに関する調査研究（12） |
| 授業計画 【第17回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（5） |
| 授業計画 【第18回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（6） |
| 授業計画 【第19回】 | フードサイエンスに関する調査研究（13） |
| 授業計画 【第20回】 | フードサイエンスに関する調査研究（14） |
| 授業計画 【第21回】 | フードサイエンスに関する調査研究（15） |
| 授業計画 【第22回】 | フードサイエンスに関する調査研究（16） |
| 授業計画 【第23回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（7） |
| 授業計画 【第24回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（8） |
| 授業計画 【第25回】 | フードサイエンスに関する調査研究（17） |
| 授業計画 【第26回】 | フードサイエンスに関する調査研究（18） |
| 授業計画 【第27回】 | フードサイエンスに関する調査研究（19） |

| | |
|---------------------|---|
| 授業計画 【第28回】 | フードサイエンスに関する調査研究（20） |
| 授業計画 【第29回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（9） |
| 授業計画 【第30回】 | フードサイエンスに関するテーマに基づいた実験とレポート作成（10） |
| 授業の到達目標 | 各種資料や学術論文等を参考にしながら資料を作成し、フードサイエンスに関する知識を得ることを目指すと同時に、口頭発表を実施することにより、プレゼンテーション能力を高めることを目標とする。 また、各テーマに関連する実験を行うことにより、課題解決手法を学び、研究遂行能力を得ることを目的とする。 |
| 学位授与の方針 (DP)との関連 | 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1) |
| 授業時間外学習【予習】 | テーマに基づく文献を選び、情報収集に努める。 |
| 授業時間外学習【復習】 | テーマに基づく文献を選び、情報収集に努める。 |
| 課題に対する フィードバック | 適宜ディスカッションしながら研究を継続していく。 |
| 評価方法・基準 | 作成資料、口頭発表、調査・実験への取り組み姿勢および評価方法び提出されたレポートに基づき評価を行う。 単位を認定するうえで1、2、3年次の卒業論文発表会をすべて出席することを条件とする。 |
| テキスト | 使用しない。 |
| 参考書 | 使用しない。 |
| 備考 | |